


# 議会だより

第19号



 第40回日野町消防団ポンプ操法訓練大会  
3年ぶりに開催されたポンプ操法訓練大会の様子  
(日野川ダムグラウンド)

## INDEX

小学6年生の議場見学	p.2~3
委員会からの報告	p.4~7
12議員 一般質問に立つ	p.8~19
講演会の報告	p.20

滋賀県日野町議会 令和4年6月定例会号 (令和4年8月15日発行)

## 6月議会

6月1日から27日に  
開催された定例会および  
5月27日に開催された  
臨時議会の結果を  
お知らせします。



日野菜のPRキャラクター  
あのなひのな

# 町内小学6年生のみなさんが 議場見学に来てくれました



日野菜の  
PRキャラクター  
「あのなひのな」

5月13日から7月8日にかけて日野、西大路、桜谷小学校の6年生が日野町議会を見学に来てくれました。

議場では議員から議会の役割について説明を受けたり、「日野町の人口は何人でしょう?」「議員には何歳から立候補できると思いますか?」などの質問に元気に手を挙げて答えてくれました。また、議場や議長室などを見学して、疑問に感じたことを議場の発言席で質問をしてくれた児童もいました。



議員さんからの  
質問に元気に  
答えました!



議長室で議長さんの  
仕事について  
お話を  
聞きました!





議員さんから予算や  
条例などの  
説明を聞きました!



緊張しながら  
疑問に感じたことを  
質問しました!



役場探検にシツツゴー!  
議員さんから  
役場の各課の仕事について  
教えてもらいました。



### 議場見学の感想

- 議場はとても広く委員会室は小学校の会議室と似た感じでした。
- めったに見られない議場や委員会室を見学できてとても楽しかったです。
- あまり行けない議場に入ってみて緊張感が感じられました。
- 私は議員の皆さんが日野町を大切に思って仕事をなさっていることが分かりました。
- 議会や日野町役場のことが分かりました。僕も将来議員になってみたいです。
- 選挙の話が心に残りました。18歳になったら選挙に行こうと思います。

# 予算特別委員会

6月議会では、当初予算がスタートしてから間がないので補正予算が提案されない場合もあります。ところが、この6月には早くも第4号の補正予算が提案され、その背景にあるのがコロナ禍やウクライナ情勢に端を発する物価高騰であることを考えると、最近の世情の不安定さを感じざるを得ません。

## 付託議案

### ●議第40号 令和4年度日野町一般会計補正予算(第3号)

行政手続きのオンライン化を進める環境整備の経費や町道小御門十禅師線の歩道新設に向けて必佐小学校の施設・物件を移設する経費など、計2,800万3千円の補正額が提案されました。

《500万円以上の主な歳出は、次の表のとおりです。》

科目	経費の内容	予算額
情報管理事業	行政手続きオンライン化の環境整備	1,074万2千円
小学校管理運営事業	学校施設・物件の移設	1,705万円

### ●議第41号 令和4年度日野町一般会計補正予算(第4号)

物価高騰に対し、町内事業者を応援する「ふるさと日野町がんばろう商品券」の拡大や学校給食での保護者の負担増を抑える食材費など、計8,559万円の補正額が提案されました。

《500万円以上の主な歳出は、次の表のとおりです。》

科目	経費の内容	予算額
地域経済緊急支援事業	がんばろう商品券の拡充	6,750万円
学校給食事業	食材費値上がりへの対策	500万円

## 質疑と討論・採決

質疑では、第3号、第4号の補正額の両方に情報機器やシステムの経費が計上されていて、これらに対する目的、適正価格、効果について多くの質問が出ました。

また、第4号補正の財源のほとんどが新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で、用途が原則自由の特定財源であっても、その効果はしっかり意識するべきとの意見が複数の委員からありました。

討論はなかったため、第3号、第4号の補正予算を一括で採決したところ、全員が原案どおり可決することに賛成しました。



歩道新設予定のある必佐小学校前道路



学校での給食調理の様子

# 総務常任委員会

## 付託議案の主な審議内容

### ●財産の取得について(庁内ネットワーク用パソコン)

Q どのようなパソコンで、保証期間はいつまでか？

A インターネット接続用PCはカメラ・マイク付、非接続用PCは非搭載。保証は6か月である。

### ●日野町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

Q 母子保健業務にかかる条例改正であるが理由は何か？

A 産後ケア事業の減免対象者に対する課税状況確認のための改正である。

## 付託議案の採決

反対討論は無く一括採決 → 全委員一致にて全議案を可決すべきものと決しました



## 調査・研究

### ●日野町文化財保存活用地域計画策定について(配布資料に基づき生涯学習課より説明)

【要点】

この計画は日野町が取り組む目標やその具体的内容を記載した、文化財の保存・活用に関する基本的なアクション・プランであり、本年度より2年間の策定期間を経て、令和6年度の文化庁認定を目指している。

計画策定にあたっては学識経験者等を含む協議会を立ち上げる予定で、現在人選中である(6月現在)。

本計画が文化庁の認定を受けると、町が主体となって、民間所有や未登録文化財も含む文化財の定義を決めることができるようになり、また補助率の加算や国の文化財登録原簿への登録提案を受けることなどができるようになる。

# 産業建設常任委員会

## 調査・研究

### ●町道西大路鎌掛線道路改良工事について

Q 現地調査の際に土質に問題があると考えが及ばなかったのか？

A 概略設計の中では土質調査を4点していたが、橋梁を重視していたことから、その時点では土質が軟弱なのかわからなかった。鎌掛側の土質と同じ土質だろうと判断して計画してきたため、西大路側の土質が脆いことに気付けなかった。

Q 地元の協力を得てルートを少し変更出来ないのか？

A ルートを決めるにあたり、山側の方が自然の山であり、土質的にも影響は少ないであろうという判断であったが、山側の土質が悪かったので、検討させていただきたい。

Q 以前、令和9年完成と聞いていたが、6年延びる経緯は？

A 事業費の中で、毎年2億円の子算で見通しを立てて令和15年との見込みをしている。

### ●農事用電力料金に関する緊急要望、及び肥料、飼料等の高騰について

Q 日野川流域にかかる面積ではどれくらいかかるのか？

A 単純に電気代が6,000万円増えると日野川流域土地改良区が試算しているので、5,000haで割り戻して計算すると10aあたり1,200円とされている。

Q JAはこの問題に関して働きかけ・協議などしていくのか？

A 肥料や飼料、燃料については、生産コストがかかってくるので、JAと共に働きかけていきたい。

自由討議の後、緊急要望に対して議会から国に意見書を提出することを、全員賛成で採択しました。

# 厚生常任委員会

## 調査・研究

### ●国民健康保険運営の仕組み、会計の見方等について

初めは各市町村が財政運営をしていた国保は、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、滋賀県は保険税の統一の方向で進んでいます。

会計（お金の流れ）の見方等、実際、県が市町を経由せず、国保連合会に直接支払うという会計上のみの処理が行われることや、毎年提案される9月補正の見方等をしっかり理解することができたと思います。委員より、保険税の算定方式、ジェネリック薬品の使用、子どもの医療費無料化は国で、重複診療、健康寿命、歯科検診等活発な意見が出ました。

### ●後期高齢者医療運営の仕組み、会計の見方等について

75歳からのこの医療制度は、後期高齢者医療広域連合で調整・決定が行われているために、各市町の議員では理解しにくい問題です。

委員より、今年度から医療費負担が2割になる問題や、健康寿命、介護予防、保健事業と介護予防の一体的な取り組み等、少子高齢化に対する多くの問題が出されました。

### ●新型コロナウイルス感染症対策について

日野町の月別の陽性患者数は、今年になって大きく増えている状況であり、ワクチン接種も4回目となります。

委員より、何回ワクチン接種をしなければならないのか、集団接種ではなく、開業医などの個別接種にならないかなど、不安な状態が続いていることの意見や疑問が出されました。

# 地方創生特別委員会

## 調査・研究

令和4年度に実施される地方創生推進交付金事業およびデジタル田園都市国家構想交付金事業の中の、1,000万円以上の施策について確認をしました。

#### 1) AIを活用したオンデマンド交通実証実験 1,200万円

タクシーの乗り合いをイメージすることになり、その運用に対し、最短ルート設定、迎え時間、目的地到着時間などにAIを活用することになります。

対象地区 必佐中山線エリア、南比線エリア

スタート目標 令和5年1月



#### 2) マイカー移動を路線バスへ推進事業 3,000万円

昨年度の反省点、課題を踏まえ、通勤バスを増便し実証実験を行います。

ルート1 JR近江八幡駅⇄桜川駅⇄(株)ダイフク

ルート2 八日市駅⇄札の辻⇄沖野⇄布引台⇄(株)ダイフク

ルート3 日野駅⇄(株)ダイフク日田寮⇄日野街中⇄OKM⇄(株)ダイフク

スタート目標 令和4年9月



#### 3) 移住定住の促進に向けたモビリティ事業 1,200万円

観光シーズンや町民の土日の移動に対応できる、実証実験を検討しています。

#### 4) 空き家を活用した整備の促進事業 1,500万円

空き家を3箇所程度改修してサテライトオフィスを整備し、関係人口拡大のほか、町内の在宅勤務者にも活用いただき、定住促進につなげる事業です。

事業開始期限 令和5年2月末まで



# 議会改革特別委員会

～議員間討議から方向性を導き出す  
「話し合い、提案する、積極的な議会」～

## 議会デジタル活用実証実験実施中 R5.3.31まで実施予定

＜実験的な導入による進捗＞

- 議会や委員会へのパソコン持ち込みが可能に
- まちの計画など資料の閲覧検索が容易に

習熟度はそれぞれですが、実験的に導入したことで、具体的な課題が見えてきています。

議会で取り扱う議案「自治体DX」や「GIGAスクール構想」、それらによって起こる変化や期待できる効果を、体験を通じて理解しやすくなりました。

【DX（デジタルトランスフォーメーション）とは】

「デジタル技術を活用してより良いものへと変革する」暮らしを良くするためのインフラが、今まさに大きく変化しようとしています。



議場でパソコン使用が許可されました



議会改革特別委員会の様子

## ことばのまめ知識

議会だよりの文中に、難しい言葉や行政用語があります。  
より理解を深めていただくために、分かりやすく解説します。

### 新型コロナウイルス感染症対応

#### 地方創生臨時交付金（P.4）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図る目的で、令和2年度から国の支援策として実施されているものです。国は今までに、16兆円もの予算を投入しています。

#### モビリティ事業（P.6）

移動性・流動性の意味があり、日野町では地域の移動手段として効率よくかつ利便性を高め、移住定住につなげようとする実証実験が行われます。

#### RMO（Region Management Organization） ：地域運営組織（P.8,9,18）

地域の暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する組織のことを言います。特に現在は地域の住民生活を支えるために、近隣住民が主体となって結成された自治組織で、高齢者への見守りや移動支援などが行われてきています。

### 日野町文化財保存活用地域計画（P.5）

平成30年の文化財保護法改正によって制度化された、市町村における文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画です。日野町においても、文化財を保存・活用することにより、地域の特徴を生かした地域振興と確実な文化財の継承につなげていこうとするものです。

### 後期高齢者医療広域連合（P.6）

高齢者の医療の確保に関する法律（平成20年4月1日施行）により、75歳以上の高齢者に係る医療について、財政基盤の安定化を図るという考え方から、運営主体を広域連合化（都道府県内の全市町村が加入）され滋賀県も同様に運営されています。市町では保険料の徴収や各種相談および申請や届け出の受付などの業務が行われています。



令和4年6月

# 町議会定例会における 一般質問内容および質問順序

発言順序・氏名	質問内容	ページ
1 山田 人志	1 役場の定年延長(ベテラン人材の活用) 2 RMO(地域運営組織)と公民館	P. 9
2 奥平 英雄	1 日野小学校体育館のトイレ改修を要望	P.10
3 西澤 正治	1 災害時に対する自主防災組織への指導支援は	P.10
4 山本 秀喜	1 燃料高、物価高対策について ② 各地区の公民館が果たす役割は？ 3 「わたむき自動車プロジェクト」路線バスの実証実験について ④ 空き家の放置、改善の兆し見えないが？ 5 農村生活体験の受入れ再開について	P.11
5 高橋 源三郎	1 消防団とポンプ操法訓練について 2 職員募集と保育士の募集・採用について	P.12
6 齋藤 光弘	1 幹線道路整備の取り組み姿勢をただす 2 バス通学無料化とわたむき自動車プロジェクトは？	P.13
7 中西 佳子	1 子どもの視力検査について 2 日常生活における脱炭素行動について	P.14
8 谷 成隆	1 地域医療の考え方と今後の取り組み	P.19
9 加藤 和幸	1 憲法・平和をめぐる問題について町長は？ 2 公共交通空白地などでこそ「わたむき自動車プロジェクト」が必要ではないか	P.15
10 池元 法子	1 農村集落排水事業の賠償について ② 「わたむき自動車プロジェクト」は、全体像をつかみ、見直し再編後の財政負担を示せ ③ 内池住宅団地開発はモデルになる地区計画に	P.16
11 野矢 貴之	1 熱中症対策として子どもたちへのマスク着脱指導は？ 2 幼稚園・保育園体制決定のプロセスは計画的か？	P.17
12 後藤 勇樹	① 町内の国道307号周辺道路の整備は喫緊の課題 2 開所予定の「子ども家庭相談センター」について ③ 農村RMO(農村型地域運営組織)形成の推進を	P.18

議会だよりでは、3つ以上一般質問がある場合、スペースの関係で○のついた番号の質問と答弁を掲載しています。

本会議の様様をインターネットで配信しています。  
(ライブ中継・録画中継)



上のQRコードを読み取ると  
一般質問の録画が視聴できます。





# 役場の定年延長 (ベテラン人材の活用)

定年前再任用短時間勤務の活用を検討したい



山田 人志 議員

地方公務員法の改正で、役場職員の定年延長が決まっていますが、職員数不足の解消と併せてベテラン人材が必要な場面があるので、制度運用に係る執行側の考えを聞きました。

**問** 定年延長に係る制度改正のスケジュールは？

**答** 今年8月までに制度設計を終え、制度上の整備を行って12月議会に提案する予定である。

**問** 職員数不足の現状と職員の年齢分布は？

**答** 平成17年から5年間は人員抑制し206人まで削減したが、その後は計画的に補充採用して今年度は224人となった。年齢分布は30代後半、40代後半が少ない。

**問 RMO (地域運営組織) と公民館**  
**答** 地域経営の視点で地域のビジョンを協議し実行するRMOの必要性は増している

日野町は現在、いくつものプロジェクトに果敢に挑戦していますが、それらの仕上げ段階では持続可能な官民協働の体制が必要になります。そこで、住民活動のプラットフォームになるRMOと基地の役割を担う公民館について、執行側の考えを聞き意見交換をしました。

**問** 民間企業では定年を迎えたベテラン社員の能力を有効に活用する方法で、特殊関係事業主の子会社で再雇用し本社に派遣する制度があるが、公務員でそのような制度が認められないなら同様の効果が期待できる制度はあるのか。

**答** 役場職員は地方公務員法で民間制度の活用はできないが、定年前再任用短時間勤務制でベテランの知識、技術、経験を継承し、多様化する行政需要に対応できるように検討したい。

**問** RMOに対する執行側の基本的な認識を教えてください。

**答** 地域課題が多様化、広域化する反面、地域コミュニティの担い手が減少しているの、地域を経営する視点で地域のビジョンを協議し住民自ら実行するRMOの必要性は増してきている。

**問** 日野地区運営協議会は一種のRMOと思うが、執行側はどの程度認識しているか。

**答** 日野地区運営協議会は一種のRMOと認識している。構成団体間の情報交換、交流、連携のほか、地区の社会教育と自治活動の発展に寄与していると認識している。

動が展開されてきた背景を踏まえると、公民館単位のRMOが考えられる。

**問** 日野町の企業構造を考えると、事業者だけでなく事業者でない人も一緒に支える産業振興が大事でRMOに組み込む必要性を感じるが、公民館と産業分野との関係で問題はあるか。

**答** 日野町の企業構造を考えると、事業者だけでなく事業者でない人も一緒に支える産業振興が大事でRMOに組み込む必要性を感じるが、公民館と産業分野との関係で問題はあるか。

基地の役割を担えば第6次総合計画で目指す地域づくりになるが、現状の公民館での取り組みはどうか。

**答** 地域課題は、その地域の住民が一番理解しているので、自発的な課題解決を支援できるように公民館提案型活動事業補助金を創設した。



## 問 日野小学校体育館のトイレ改修を要望

答 タンク式タイマーが故障、すぐに修繕対応します



奥平 英雄 議員



### 問

5月13日に日野小学校6年生の議

場見学があり、議場を案内する中で、女子児童から小学校体育館のトイレを直してもらいたいとの要望を受けました。現在、洋式トイレの水は流れませんが、男子トイレの小便器は使用しても水が流れず、異臭もしています。トイレの仕様はどのようになっているのか、改修するよう要望しました。



日野小学校体育館女子トイレの和式トイレ

- ① 洋式の便座は自動洗浄式、暖房便座なのか。
- ② 男子トイレの小便器は自動洗浄式なのか。
- ③ トイレ換気はどうか。
- ④ 和式トイレを洋式化にできないのか。

### 答



修繕された日野小学校体育館の男子トイレ

① 日野小学校体育館には屋内用と屋外用のトイレを整備していますが、洋式トイレは自動洗浄式ではなく、手動のレバー式になっていきます。また、便座は暖房便座ではありません。

② タンク式になっており、確認したところ故障し水が流れておりませんでしたので、すぐに修繕対応します。

③ トイレの換気扇と窓を設置しており、一定の換気機能は備わっていると認識しています。

④ 和式の洋式化については、時を見て変えたい。

## 問 災害時に対する自主防災組織への指導支援は

答 防災士育成等の補助を活用してもらいながら訓練協力もしていく



西澤 正治 議員



### 問

気象庁による線

状降水帯予測が開  
始されましたが、コロナ禍によりこの2年間は町内の防災訓練が十分にできていません。令和3年4月より防災アプリや戸別受信機の運用が始まっています。今一度、地域住民の安心・安全のため、自主防災組織への町の援助や指導が必要と考えます。町当局の見解を伺います。

### 答

町では自主防災組織設立や防災士育成、資機材の整備や防災訓練等に対して補助制度を設け、各地域の取り組みを支援しています。

また防災士の皆さんと協力して出前講座などを実施し、住民の危機意識向上にも取り組んでいます。今後も防災士の皆さんとともに、地域の防災対策強化に務めていくとともに、地域の担当職員と区長さん、町代さん、区役員さんと連携した連絡網の機能をしっかりと活かします。また、自分の身は自分で守るという意識を各住民さんに強く持つていただき、力を合わせて災害対策に取り組んでいきたいと思えます。



防災訓練では消火器の操作方法を習得している地域もある

問 空き家の放置、改善の兆し見えないが？  
空き家の利活用進んでいるの？依然低調続くが効果的な対策は？

答 特定空家は5件認定され、内3件は自主解体される  
空き家バンク登録件数を増やしていく取り組みを進めたい



山本 秀喜 議員

※特定空家とは、そのまま放置すれば倒壊の恐れのある危険な空き家や衛生上有害な恐れがあるなどの空き家のことを言います。

問 昨年3月に「日野町空家等対策計画」が策定され、空家等対策推進協議会を設置、空家対策を効果的に展開していくとされています。

この空き家の問題はより深刻化してきており、地方の市町はお金を掛けて工夫し、あらゆる施策を打ち出していますが、日野町は出遅れ感がぬぐえません。  
空き家バンクに登録するまでに掛かる仏壇や家財処分等の支援や、空き家の解体に掛かる補助がでないものか、伺いました。

答 空家等対策計画から、空家等実態調査を令和3年度以降も毎年行うと記載されていますが、以降、寄せられた情報のみの集約で、昨年は実施できず、今年度も実施する計画がなく、実態の数値はつかめていません。

町内の特定空家は5件認定され、内3件は自主解体されました。予備軍は担当者レベルで10件程度見られています。  
空家等所有者意向調査アンケート結果から、仏壇や家財の整理等、所有者が手間をかけなければならなく、他市町の事例を確認しながら日野町にあった支援を検討していきたいと考えています。  
認定され、内3件は自主解体されました。予備軍は担当者レベルで10件程度見られています。  
空家等所有者意向調査アンケート結果から、仏壇や家財の整理等、所有者が手間をかけなければならなく、他市町の事例を確認しながら日野町にあった支援を検討していきたいと考えています。

地区	すぐに入居可能	入居するには修繕を要する	放置すると倒壊の危険性有	倒壊の危険性有	合計
日野	95	72	29	14	210
東桜谷	21	16	16	5	58
西桜谷	9	19	5	6	39
西大路	19	27	13	2	61
鎌掛	17	3	5	2	27
南北部佐	12	4	5	0	21
必佐	36	57	32	16	141
合計	209	198	105	45	557

令和元年度 空家等実態調査から

問 各地区の公民館が果たす役割は？  
日野町は七つの公民館があり、地域コミュニティの拠点では？

答 公民館は人材発掘や地域の担い手を育成する機能がある  
それが住民自治の活力創造へ結びつき、地域づくりへ

問 日野町には旧の小学校毎に公民館が設置され、地域のコミュニティの拠点となっていました。新型コロナによってこの2年間は自粛を余儀なくされました。

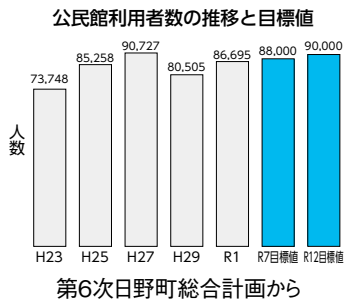
コロナ禍からの再開を前に規制が設けられているのか、地域の自治会や社会教育団体との連携、生涯学習課が果たす役割などを伺いました。  
地域の自治会や社会教育団体とは、感染症対策規制緩和を機にこれまで以上に連携ができるよう努めていきます。  
また、公民館活動は、運営委員会や実行委員の組織が中心となり、事業を推進する「住民主導型公民館」で全国的にも誇れる公民館体制です。自発的な公民館活動を推進し、地域課題の解決に向けて支援していきます。

答 飲食を伴うイベントを実施する上では、感染拡大予防対策を行うこと、参加者に協力をお願いすることを基本とし、東近江保健所の「模擬店等の食品取扱指導基準等」に準じ飲食の出店はできるとしていま

私は公民館とは、地域のお子さんからお年寄りまで、誰もが気軽に寄り添える地域共生社会の要となる施設になり得なければならぬと思っています。また、町は第6次総合計画で「公民館を中心とした社会活動への参画と地域づくり」を掲げられ、より機動力を向上させていく必要があると考えています。



西大路公民館で開催された過去の文化祭イベント



基本的な感染対策を実施した上で、にぎわいと利用者数を増やしていきたい



# 問 職員募集と保育士の募集・採用について

## 答 保育士の会計年度任用職員は応募がない状況



高橋 源三郎 議員

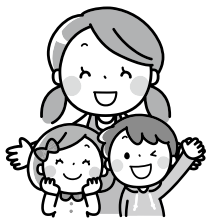


**問** 5月に回ってきた組回覧に「日野町職員募集情報」があり、特に保育士については「6名」の会計年度任用職員の募集がありました。

**答** ①保育士・保育教諭のフルタイム

① 新年度が始まってわずか1カ月ほどで6名ものフルタイムの保育士の採用がなぜ必要なのか。また今日までに何名の応募があったのか。  
② 来年度4月採用の保育士募集は「2名」となっているが、保育士不足と言われる中、採用枠をもっと増やすことはできないのか。  
③ 正規職員としての保育士の募集において、滋賀県知事の発行する「保育士証」があつて年齢条件を満たせば受験資格はあるわけですが、他市町で保育士の経験がある人は一次試験の教養試験や性格特性試験は免除する等の優遇策を考へることはできないのか。

の会計年度任用職員の募集を前年度の3月に行つたが、応募者がいなかったため新年度になり再募集をしている。しかし、現在のところ応募者がいない状況。  
② 来年度採用予定の2名については、昨年度末に退職した1名と今年度定年退職する1名の補充として募集するもの。採用枠を増やすことについては職員定数の関係もあり考えていない。  
③ ほとんどの市町で一次試験は実施されている。しかし近年、教養試験や専門試験を廃止し、コミュニケーション能力や適性などを重視した面接採用の自治体が増えてきている。



# 問 消防団とポンプ操法訓練について

## 答 ポンプ操の早朝訓練は災害現場での技術習得

**問** 町消防団は定数が町条例で185人と決められており、また夏にはポンプ操とその大会があります。そこで何点が質問します。

④ ポンプ操の目的は大会に出るためか。  
⑤ 滋賀県下でポンプ操をしている自治体の数は。  
⑥ ポンプ操を夜間とか、土日の午前中にすることはできないか。  
⑦ 役場職員で消防団に入団している人は何人か。  
⑧ 消防主任も訓練期間中は早朝から出ておられると思うが、1カ月の時間外勤務は何時間くらいか。

① この定数の根拠は何か。  
② 消防署に女性の消防士がいない職場が6割あるとのこと。災害時に女性の立場で現場の状況を見たり、被災者の相談にのる女性消防士が不足していると指摘されているが、消防団に同じく同様に思われる。女性の入団は認められているのか。  
③ 毎年夏にはポンプ操が行われており、この訓練が早朝にあるため、消防団への入団を避けて他市町へ出る若者がいる。日野町は「若者にも住みやすい町」を目指しておられるが、この現状をどう思われるか。

**答**



ポンプ操法訓練大会の様子

① 消防力の整備指針第36条に人員の総数にかかる基準が示されており、団員数については地域の実情

② 女性の入団について性別に関する規定はない。  
③ 団員の勤務形態の変化に伴い、以前より練習時間が短くなり、週当たりの練習日数も減っている。  
④ 目的は災害現場で安全かつ迅速に消火活動ができるよう、技術の向上と消防団活動の充実・強化。  
⑤ 県内の自治体でポンプ操法訓練大会を予定しているのは19市町の内8市2町。  
⑥ 訓練は「早朝」と限定している訳ではなく、各分団の意向を踏まえ幹部会で決めている。  
⑦ 令和4年度は9名の町職員が入団している。  
⑧ 複数の職員が交代で勤務。5月の時間外勤務は合計で12時間30分。

※ ポンプ操法訓練をポンプ操と表記しています。

# 問 幹線道路整備の取り組み姿勢をたず

答 「道路整備アクションプログラム2023」の計画路線となるよう要望している



齋藤 光弘 議員

## 問

滋賀県道路整備アクションプログラムは5年ごとに見直しされています。今年度からその見直し年度になることから、日野町における幹線道路整備の取り組み姿勢を一問一答で質問しました。

① 名神名阪連絡道路に対するルート設定における取り組み姿勢は。

② 先に国道307号の道路拡幅4車線化を事業化することが有効と考えるかどうか。

③ 県道土山蒲生近江八幡線道路整備の取り組み姿勢は。

④ 日野徳原線の内池バイパス先線の道路整備の取り組み姿勢は。

⑤ 国道307号迫地先の交通安全事業の歩道整備の取り組み姿勢は。



道路拡幅4車線化を求める国道307号

## 答

① 滋賀県及び名神名阪連絡道路整備促進期成同盟会において情報を収集している。

② 4車線化は有効であり、計画路線となるよう要望しており、今後、検討が進められる。

③ 「アクションプログラム2023」には実施路線となるよう要望している。今年度より用地測量業務に着手され来年度用地買収が完了すれば工事着手される予定と聞いている。

④ 継続される路線となるよう要望している。

⑤ 計画路線となるよう要望している。用地確保できる部分から歩道の整備の検討をいただいている。



計画線上に近江鉄道及び日野川があり、大変困難を見込まれる町道日野徳原線

## 問

今年度よりバス通学が無料になり、わたむぎ自動車プロジェクトは、通勤者をバス通勤路線に取り組む計画をされていますが、かなりハードルが高いように思えてなりません。日野町を取りまく生活環境の実情を踏まえた実現可能な公共交通を目指してはどうかと思ひ質問しました。

① バス通学を希望する地区が出てくればどうされるのか。

② 通勤バスの実証実験をどうする計画なのか。

③ 町の公共交通で対応できない地域の移動支援事業が重要である。町の拡充拡大に向けた支援に重点を置くべきと考えるかどうか。

## 答

① 通学方法は、各地区で決められる方法を尊重したい。希望される地区が出てくれば、解決しなければならぬ課題はあるが、検討していきたい。

② 昨年度、分析を行った工業団地の通勤に関する人流データをもとにルート・ダイヤの再検討を行い、協力事務所との具体的な調整を行い、今年度の実証実験を実施し町内公共交通の活性化・再編に活かしてまいりたい。



必佐小学校⇨湖南サンライズの通学バス実証実験



1回(片道)300円 乗降前後の介助 付添い 【対象者】 高齢者等

東桜谷地区の移動支援事業

## 問 バス通学無料化とわたむぎ自動車プロジェクトは？

答 通学方法は、地区で決められる方法を尊重したい。公共交通と移動支援事業は、双方とも大変重要である。

③ 公共交通と移動支援事業は、双方とも充実していくことが大変重要であると考えます。移動支援事業では、玄関前まで送迎いただき、利用者により添いながら乗り降りの介助や見守りも含めて取り組んでいただいている。どのような課題があり、町としての様な支援ができるのか長寿福祉課と連携のもとで、ボランティアの皆さんとともに、研究をさせていただきます。



# 問 子どもの視力検査について

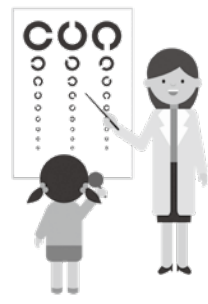
## 答 先進地での事例研究や他市町の状態を踏まえ検討



中西 佳子 議員

**問** 子どもの弱視は早期発見・早期治療が欠かせない。3歳児健診の際、専用機器を用いて屈折検査が有効といわれている。本町の取り組みを何点か伺う。

① 町では、3歳6か月健診で視力検査をされているが、どのような検査なのか。  
② 現在の検査で精密検査が必要、弱視などの疑いがある子どもの発見率はどうか。  
③ 本町でも屈折検査の機器を導入する計画はないのか。



**答** ① 医師による診察および問診のほか、ランドルト環が書かれた検査用具を用いて看護師が視力検査を実施している。

かに、ランドルト環が書かれた検査用具を用いて看護師が視力検査を実施している。

② 令和3年度に実施した3歳6か月健診では、160人の子どもの視力検査を実施し、ランドルト環の理解が不十分等で検査が出来なかった子どもも含め14人に精密検査を病院等に依頼し、うち弱視等の診断は3人でした。

③ 令和4年度の3歳児健診における屈折検査の導入に向けた国の制度が新設されたことから、令和4年5月に県主催の乳幼児従事者研修において屈折検査の研修が実施され、当町保健師も参加した。機器導入にあたって眼科医や小児科医との調整や保護者への説明方法、場所やスタッフ確保、考慮すべき注意点への対応方法など先進地の事例の研究や他市町の状態等踏まえて検討したい。

# 問 日常生活における脱炭素行動について

## 答 エコライフ推進大会などで啓発し広めていきたい

**問** 地球温暖化対策の中で、大きな課題が二酸化炭素の排出量の削減である。環境省では、日々の暮らしの中で脱炭素化に取り組むことができる具体的な行動メニュー「ゼロカーボンアクション30」を推進されている。誰にでもできる身近なことから二酸化炭素の排出を減らす取り組みが必要だと考える。以下伺う。

① 町の二酸化炭素の排出を減らす啓発などの状況は。  
② 本年4月にプラスチック資源循環促進法が施行された。企業では、使い捨てプラスチック製品の削減を強化し、コンビニなどのスプーンやストローの有料化や代替素材への転換が進んでいる。この法律により、町の分別回収な

どの変化はあるのか。  
③ 指定ゴミ袋について、不燃用ゴミ袋も小さいサイズが必要だと考えるが、作成は出来ないか。  
③ 不燃ごみの小さいサイズのゴミ袋の作成については、中部清掃組合構成市町で同じ指定袋を使用しており、組合においてゴミ袋の契約を行っている。ゴミ袋の必要性等を組合の会議で情報共有していく。

**答**

① 町では、エコライフ推進協議会とともに、二酸化炭素削減に取り組もうと「広報ひの」での啓発、小学生を対象に「エコチャレンジ」の挑戦、また、エコライフ推進協議会総会では、「滋賀CO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメントと食品ロス削減」の研修を行い削減への意識を高めている。  
② 現状では、分別回収した場合の再資源化の体制等が定まっていなことから具体的な回収方法等お示しできない。国から示されている手

① 町では、エコライフ推進協議会とともに、二酸化炭素削減に取り組もうと「広報ひの」での啓発、小学生を対象に「エコチャレンジ」の挑戦、また、エコライフ推進協議会総会では、「滋賀CO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメントと食品ロス削減」の研修を行い削減への意識を高めている。  
② 現状では、分別回収した場合の再資源化の体制等が定まっていなことから具体的な回収方法等お示しできない。国から示されている手



問 憲法・平和をめぐる問題について町長は？

答 憲法は尊重され、守っていくべきもの



加藤 和幸 議員

**問** ロシアのウクライナ侵攻が始まって3ヶ月余。他国の領土を武力で侵犯しようとする行為は絶対に許されません。

「日本も敵基地攻撃(反撃)能力の保有を」「憲法改正が必要だ」と、平和憲法が軽んじられようとしています。

①堀江町長は、当選直後の町議会で「私は日本国憲法を尊重し、擁護する」「安易に(憲法を)改定すべきでない」と明言されましたが、この政治姿勢は今も変わっていませんか。

②「非核日野町宣言」のまちとして36年の歴史を持つ日野町で「核共有」などあつてはならないと考えますが、見解は。③自衛隊の入隊勧誘にあつて、近隣市では貼付シール形式の適齢者名簿を提供したとして問題になりました。日野町ではないと思うのですがですか。

**答** ①就任当初と変わっておりません。憲法は尊重され、守っていくべきものであり、改正については国民的な議論が必要と考えています。

②永続的に平和を享受できる世界を実現していくために核兵器を廃絶することが大切です。

③本町では適齢者名簿の提供を行っておりません。住民基本台帳の一部の写しの閲覧請求があつた場合には法に基づき、閲覧に供しています。



▶非核日野町宣言の碑 (松尾公園)

**問** 公共交通空白地などでこそ「わたむぎ自動車プロジェクト」が必要ではないか

**答** オンデマンド交通の可能性など、実証実験を重ね、方向性を示したい

**問** ①わたむぎ自動車プロジェクト実証実験と都市計画マスタープランの関係は。事業終了後の財源は？

②目的・ゴールが抽象的です。「自家用車の利用が前提」という意識の転換が必要」とありますが、・・・前提としな

③前年度の総括と今年度の具体的な事業を伺います。④公共交通空白地やそれに準じる集落でこそ実証実験が必要ではないですか。⑤デマンドタクシーの利便性におけるデメリットの解消は含まれていますか。

⑥1978年策定の都市計画道路八日市日野線(現国道307号)の整備率が管内でも極端に低い原因を伺います。

**答** ①マスタープランの公共交通網のイメージ図はプロジェクトにおける取り組み・結果をもとに方向性を示したものです。一般財源による歳出が少なくなるよう努めます。

②町としての具体的な方向性は実証実験を重ね、定めていきたい。③課題を受けて、路線・ダイヤの再設計など運行のあり方について検討してまいります。今年度は、オンデマンド交通やイベント・観光客の来訪に対応した実証実験を予定しています。



▶空き家の門柱に立てかけた乗り場案内



▶未整備状態の国道307号



**問** 「わたむき自動車プロジェクト」は、全体像をつかみ、見直し再編後の財政負担を示せ

**答** 持続可能な公共交通体系を構築していく



池元 法子 議員

**問** 地域公共交通のあり方を検討するとして、「わたむき自動車プロジェクト」は、公共交通で「安全に通勤・通学できる」「どこへも気軽に出かけられる」「来訪・観光ができる」「安心して帰宅できる」「日野駅を交流・賑わいの拠点に」などめざす将来像が掲げられています。

そのためには、財源や運行資源など多くの課題を解決することが必要です。また、それが解決できる課題なのかを見据えた、地に足がついた議論や方向性が必要です。

① 湖南サンライズの児童を必佐小まで送迎する実証実験をなぜ、同じところで今年度も行うのですか。

② この「プロジェクト」がらみで今年度から実施された遠距離通学バス定期の無償化で当初計画以上の児童が希望した場合の対応は。

**答** ① 昨年度の実証実験で明らかにな

った課題とともに、分析を行った工業団地の通勤の人流データをもとにルート、ダイヤの再検討を行い、ダイフク滋賀事業所の協力・協賛を得て、通勤の路線化とともに運行のあり方を検討していきたい。

② 今後、現在徒歩通学されている地区からバス利用の希望があれば、地区ごとの思いを聞き、バス路線や乗車定員など、丁寧に検討を進めていきたい。



湖南サンライズでの実証実験

**問** 内池住宅団地開発はモデルになる地区計画に

**答** 知事宛文書の開発地区前道路と必佐小学校前道路の交通状況は、それぞれの現状である

**問** 3月議会に続き、内池地区住宅開発

とそれにかかる小御門十禅師線整備についての「公平公正な許認可行政」の質問です。

② この知事宛の同意書は9月2日付であり、都市計画審議会地区計画決定が承認されたのは9月28日。地区計画決定がされたのは10月。まさに許可ありきであり、都市計画審議会の審査は何だったのでしようか。

県の開発許可に関わって、令和3年9月2日付の町長より知事宛文書では、接続先道路については「交通量が少なく、通行の安全上支障がない(ので、現道幅で開発可)」と書かれておりました。ところが、今回の町道改良には「出雲の里があり、さらに今回の住宅開発があり、必佐小前が交通渋滞するから安全対策が必要(だから町が改良する)」と強調されました。

① この相反する内容は、いわば「虚偽の内容」です。ゴウゴウのような文書を知事に提出されたのでしょうか。

交通量は、その時の申請によって都合よく変えられるものなのか、都計審での審査や答申は何のためにあるのか、許認可行政の公平公正が厳しく問われる問題です。

**答** ① 開発事前申請には「交通量は少なく、問題ない」と報告、歩道設置の申請には、「通学時間帯には児童と送迎の車が多く、危険」と。それぞれ現状そのもので、虚偽の内容とは考えていません。

② これは、県の開発許可に対する文書で、地区計画決定とは別のものです。



進められている住宅開発



問 熱中症対策として子どもたちへのマスク着脱指導は？

答 身近な大人が着脱場面を理解することが大切  
幼稚園・保育園は原則マスク不要



野矢 貴之 議員

問

5月19日に保護者有志により、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのマスク着用による、子どもの熱中症対策を徹底することを求める「要望書」が提出されました。

答

(教育長)  
マスクの着脱を一律に強制すべきでないという考えから、呼びかけをしている。見本として先生から外してみせるという要望については、国のガイドラインで「原則教職員はマスクを着用すること」という文言が残っている。

子どもにとって着脱の機会を自分で判断することは難しく、周りの大人が特に大きな役割を担っていると考えられます。熱中症対策として、マスクの着脱指導と、大人の対応はどうなっているのでしょうか。

オミクロン株の流行によって厳しくなっていたガイドラインは緩和され、幼稚園・保育園は原則マスク不要である。

問 幼稚園・保育園体制決定のプロセスは計画的か？

答 長期的な展望をもつてもっと早い段階から取り組みをしていく必要がある

問

幼保無償化が実施されて以降、長時間保育需要が増加し、保育園は定員オーバー、短時間部である幼稚園は定員割れが顕著となっております。

答

(子ども支援課)  
職員不足による負担を軽減するため、事務補助を雇用するなどの施策を議論していきたい。園体制決定は、保護者への説明不足を反省している。長期的な展望をもつて、早い段階から取り組み、町の体制を示せるようにしたい。

短時間部の西大路幼稚園では、職員不足のため二年連続合同保育が決定されたが、保護者の強い要望により複式学級は回避されました。募集後の園体制変更のプロセスに疑問が残ります。柔軟化制度の積極的活用、コミュニティスクールの充実で、小規模園の良さを活かせないものでしょうか。なにより、地域はどこへ向かうのか、地域のあり方計画を、町発信でつくっていくべきでは？

(町長)  
幼保は、課題をどう解決するか大変頭を悩ませている。「幼保のあり方検討会」では、各地域でフラットに議論を重ねていきたい。まさに、コミュニティ幼稚園の方向で、構想していたところである。公・地域・企業なども含めた様々な可能性を模索したい。



滋賀県ホームページより  
「着けてよし！外してよし！みんなよし！！」



地域と協力して運営する案として考えられる「コミュニティ幼稚園」



# 問 町内の国道307号周辺道路の整備は喫緊の課題

答 北脇・中在寺から必佐に接続するバイパスも研究する



後藤 勇樹 議員



**問** 名神名阪連絡道路計画が国の重要

物流道路に指定されましたが、完成までには数十年を要します。ひるがえって国道307号の日野町内路線は平成17年の松尾北交差点改良以来手付かずの状態が続いています。ダイフクさんはじめ工業団地周辺道路の渋滞緩和と利便性向上は今後の企業誘致にも有利で、ひいては町の財政確保にもつながります。北脇・中在寺地先から山本の新農道または石原地先に接続できるバイパス案を検討できないのでしょうか。

**答** (町長・建設計画課・商工観光課)

ダイフクさんやオーケーエムさん等企業さんのご努力で通勤バス、時差通勤などの工夫をしていただき、わたむき自動車プロジェクトの実証実験なども奏功して以前より渋滞は緩和してきています。また国道307号安部居地先から東りさんに入る三又路付近も約600メートルの登坂車線を計画しております。今後は議員より提案を受けたバイパスについて最適なルートも含め、研究してまいります。

# 問 農村RMO(農村型地域運営組織)形成の推進を

答 関係部署の連携を進めながらRMO形成を支援していきたい

**問** 3月議会で集落を超えた宮農組織づくりについて提案しましたが、さらに一歩進め、

農村生活全般にわたる公民館単位での地域運営組織づくりについてお尋ねします。農村RMOは国も農水省、総務省、国交省、厚労省、内閣府など関係府省が連携して推進しています。当町のような中山間地域では草刈り、獣害対策、水路清掃、子ども見守り、子育て支援、移動支援などを地区公民館を単位とした組織による運営としていくことを、

早急に検討していく必要が、特にあります。関係各課の取り組みや計画、将来像を聞かせてください。

**答** (町長・農林課・関係課)

農村RMOが組織されることで集落ごとの強み弱みを補完しあい、課題解決に向けた前進が期待できます。JA北支店の閉鎖を機に理事の呼びかけでRMO勉強会も開催されています。国と同様、町も関係部署の連携を進めながら、丁寧に農村RMO形成の支援を行ってまいりたいと思います。



過疎化が進む中、農村での生活や文化を守る地域運営組織づくりが求められる(日本の原風景を思わせる小野集落)

## 問 地域医療の考え方と今後の取り組み

答 医療体制が確保されるよう取り組みを進めたい



谷 成隆 議員



### 問

地域医療計画では、医療分類として特定機能型、三次基幹救急の分別、病床機能では高度急性、一般急性、回復、療養と4機能に分類をされている。地域医療計画では分担や分類が進み、診療報酬の改定に伴い急性期病床の再編が日野町において危惧されます。

### 答

①中小規模の病院が総合的な医療に対応が困難になることが想定され、急性期に限らず、回復期、慢性期に対応する機能を確保することが住民の皆さんの安心につながる。日野記念病院と課題解決の方法について共有していきたい。

①今後、急性期機能病床の機能分担において、医療報酬の改定により200床未満の日野記念病院について救急機能を含め運営や経営の方向性を追いやられるが、自治体としての考えや今後の働きかけをお伺いします。

②日野記念病院については、当時は誘致という形をとられたと思うが、建物の一般的な耐用年数も目の前に迫ってきており町由来の責任の分限と携わる考え方をお伺いします。

②昭和60年4月に民間病院として日野中央病院が開設され、現在は日野記念病院として運営、37年が経過している。医療の安定的な確保は町全体の課題であり、第6次日野町総合計画でも取り上げている。健康でいきいきと暮らせるよう、町の医療体制を町内医療機関とさらに連携を深めていく。

## 小野の浦田和栄さんが農林水産大臣賞を受賞

甲賀市鹿深夢の森で6月5日に開催された「第72回全国植樹祭しが2022」で日野町小野在住の浦田和栄さんが農林水産大臣賞を受賞されました。

浦田さんは滋賀県林業研究グループ連絡協議会の女性部長、日野町林業研究グループの会長を長年務められ、滋賀県の林業をけん引し、森林・林業分野での女性の地位向上に大きく貢献されたことが評価され、今回の受賞となったものです。

日野町林業研究グループは町内の里山や学校林の整備、小学4年生の「やまのこ」授業でのシタケ植菌指導、HOTけん隊との合同ボランティアなどを通して、町内の林業活性化や森林保護に尽力してくださっています。



農林水産大臣賞を受賞した浦田和栄さん



オンラインでご臨席賜った天皇皇后両陛下と各賞受賞者の皆さん

# 町内在住のフミエンツキ・シヨーンさんが 母国ポーランドから見た 隣国ウクライナ情勢を講演

6月11日、日野町在住でポーランド出身のフミエンツキ・シヨーンさんによる「隣国ポーランドから見たウクライナ情勢」と題した講演会（日野町国際親善協会主催）が町立図書館視聴覚室で開催され、4月帰国時の体験や感じたこと、両国間の歴史などを約1時間余りかけてお話しされました。

両国は過去の歴史において必ずしも良好な関係にあったとは言えませんでした。ロシアによるウクライナ侵攻を機に、ポーランド国内に多くのウクライナ難民を受け入れ、難民キャンプなどを設置せず、市民が同じ目線で社会生活の中に受け入れる状況が生まれ、今ではポーランド国民のウクライナ人に対するわだかまりも小さくなっているということです。そのきっかけが「戦争」であったことは皮肉ではありますが、両国の絆が深まったことは大きな前進です。私たちも対岸の火事と捉えず、我が国の独立、平和の維持について一人ひとりがしっかりと考えていかなければなりません。

講演中のフミエンツキ・シヨーンさん。国際法を無視したロシアのウクライナ侵攻により、ポーランドは400万人近い難民を受け入れている



## 「進取のまちづくりフォーラム」開催される

「令和4年度 進取のまちづくりフォーラム」が6月25日午後から町民会館わたむきホール虹（大ホール）にて開催されました。このフォーラムの演題は『行事から事業へ、役から経営へ、現場づくりからひとりへ』で、講師はソシオ・マネジメント編集発行人の川北秀人氏でした。スライドを用いて約2時間にわたり講演され、町議会からも議員がたくさん出席しましたので、その主な内容について報告させていただきます。

この講演の副タイトルは「地域の総力で取り組む小規模多機能自治」で、日野町の年代別人口構成の表を使って、日野町が抱えるたくさんの課題について分析され、その分析結果をスライドにて説明されました。なお、講演内容の資料については主催担当の役場企画振興課までお問い合わせください。

### 講演の要点

- ・日野町もこれまでの20年とこれからの20年とは違う。人口が減少する中、年代別の人口構成比率が大きく変わり、自治会活動もこれまでの延長線上での活動や考え方ではいけない。
- ・2025年の日野町は、公共施設の面積が1住民当たり4.2平方メートルあり全国平均より2割多い。今後インフラ整備にたくさんの財源が必要となり、施設の長寿命化計画も必要となってくる。
- ・日野町の高齢者・後期高齢者の暮らしが今後どうなるかを考え、自治会・町内会の行事等のあり方も変わってくる。  
「自治会とは、そこに住む人の命と暮らしを守る組織である」



エアコンを上手に活用



# 【議会からのお願い】

日傘や帽子を忘れずに



# 熱中症にご注意ください！

こまめな水分補給を



防ぎましょう！  
マスク熱中症

適宜マスクをはずしましょう

適度な塩分補給を



## 議長 コラム



議長 杉浦 和人  
確かな  
議会改革を前へ

ITによる社会変革に対応するため、議会においては早くから議場へのパソコンの持ち込みを議論してまいりました。全員の同意が得られ、6月定例会から議会におけるデジタル活用実証実験の取り組みの一環として使用を認めました。ITの推進は次の時代を担う議会人材のためにも大きな礎材となります。議会は次世代のために技術活用を引き続き調査研究してまいります。

またこの度、誹謗中傷対策として参議院本会議で侮辱罪の厳罰化が可決され、7月から施行されました。

あいまいな批判と誹謗中傷との間に明確な線が引かれ、公共性の高い媒体による“ペンの暴力”・“SNS”に対しても罰則適用の可能性があらることから、地域社会での行動には十分な注意が求められます。

すべての人が心地よい社会を実現するため、私たち議会議員も自己を見つめなおして政務活動にあたり、また恣意な発言などこうした課題についても改革を進めてまいります。

## 議会 広報常任委員会

- 委員長 高橋源三郎
- 副委員長 山本 秀喜
- 委員 野矢 貴之
- 委員 加藤 和幸
- 委員 後藤 勇樹
- 委員 谷 成隆
- 委員 齋藤 光弘

## 編集後記

前号から表紙と裏表紙をカラー印刷にしたことにより、町民の皆さんが議会だよりをより手に取りやすくなっていただくよう工夫しました。また、記事の内容もあまり難しくならないよう、記述にも配慮しています。

委員会報告については要点を整理し、掲載の形の統一を図りました。また、写真を効果的に配置し、記事の内容が一目で分かるようにいたしました。

町民の皆さんに今後も議会だよりに関心を持っていただけるよう努めますので、ご意見をお寄せください。

高橋 源三郎

9月定例会(本会議)のお知らせ【予定】  
9月1日(開会・提案説明)  
13日(質疑・14日(一般質問)  
15日(一般質問・29日(採決・閉会)



# 提出された議案と結果

○賛成 ×反対

## 第3回臨時会（5月27日開催）

町長提出議案	結果	野矢	山本	高橋	加藤	後藤	奥平	山田	谷	中西	齋藤	西澤	池元	*杉浦
<b>専決処分（条例の一部改正）（2議案）</b>														
<b>日野町税条例の一部を改正する条例</b> 関係法律の制定公布に伴い、省エネ改修を行った固定資産税の減額措置について、工事費等の要件が見直されたことによる改正他	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
<b>日野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例</b> 関係法律の制定公布に伴い、国民健康保険税の課税限度額の見直しに対応するための改正他	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
<b>工事請負契約の締結（2議案）</b>														
<b>町道西大路鎌掛線道路改良工事（その9）</b> ◎契約金額…2億944万円 ◎契約相手方…株式会社今井工業 代表取締役 今井 哲二 ◎工事期間…令和5年3月28日まで	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
<b>日野町大谷公園野球場改修工事</b> ◎契約金額…1億362万円 ◎契約相手方…株式会社フジサワ建設 代表取締役 藤澤 正幸 ◎工事期間…令和5年1月31日まで	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
<b>条例の一部改正（2議案）</b>														
<b>特別職の職員の給与等に関する条例</b> 特別職の職員の給与について、人事院勧告等に準じた改正を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
<b>日野町職員の給与に関する条例</b> 町職員の給与について、人事院勧告等に準じた改正を行うもの	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	/
<b>補正予算（1議案）</b>														
一般会計（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

\*議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数のみ「議長採決」として表明します。

### 日野町議会では町政に対して要望を伝えるため、陳情や要望を受け付けています。

請願・陳情を提出することになった理由や、現在の状況などについて、要点を簡単に整理し、希望する内容は具体的にはっきりとわかりやすい文章で記入のうえ議会事務局へご提出ください。そのほか、各種団体との意見交換も随時受け付けています。

**【訂正とおわび】**5月15日発行の第18号2ページ「令和4年度一般会計補正予算(第1号)全会一致で可決」の中で、「当該職員の処分について、第三者検証会議を立ち上げ再発防止策を検討するとの説明…」とありますが、この検証会議は職員の処分を決めるものではなく、再発防止策を検討する会議ですので訂正しお詫び申し上げます。

# 日野に伝わる地域の祭りや催しを紹介

第19号では「夏祭り」に焦点を当てて紹介します。全国的に有名なものだけでなく、それぞれの集落で伝承されてきた祭りなどもあります。

(伝統的な祭礼などは主として『近江日野の歴史』第6巻 民俗編によります。)

## ちのわ 茅の輪くぐり



7月31日

大屋神社(杉・杣・川原)の茅草祭は、紙で作った男女の人形に穢れを移し、社守や役員が茅の輪を高く持ち上げる神事が行われ、その後、参列者全員が茅の輪を「8」の字に三度くぐります。「夏越の祓」行事。

## しょうらいむか おく 精霊迎え・送り

8月7日頃～16日頃

日野町では盆行事の一つとして精霊迎え・送りが行われています。東桜谷の各集落や西桜谷・必佐の一部では、ショウライと呼ばれる10mほどの竹を立てて焼き、松明に移して各家で祀ります。



## ひふまつり 火振り祭



8月14日～15日

氏子が松明を持って、上野田の五社神社に集まり、点火した松明を持って雲雀野の口之宮神社(日野祭の綿向神社御旅所)で、松の木に向かって松明を投げ上げます。たくさん枝に掛かれば豊作と言われています。

## じぞうぼん 地藏盆



8月23日頃

町内ほぼ全域で行われています。未就学児から小中学生男女すべてを対象にしていますが、かつては男子のみの行事でした。飾りつけ、準備、周回なども以前は子どものみで行っていましたが、今は大人が手伝っています。

## のがみまつ 野神祭り



8月25日頃

樹木や石碑をご神体とし、祭場の周囲やご神体の前に竹で組んだ鳥居や額、絵や文字の描かれた神標などを奉納。牛の神様とする地域も多く、ササギなどの供え物が参拜者に配られ、以前は飼っていた牛にも食べさせました。

## おうみ なかやま 近江中山のいもくらまつ 芋競べ祭り



9月1日

中山の東谷・西谷の集落が里芋を奉納し、その長さを競い、農作物の豊凶を占う行事です。「山若」と呼ばれる若者集団の真剣な表情と滑稽なふるまいが演劇的な魅力を感じさせ、「奇祭」と言われています。国指定重要無形文化財。

日野町議会広報

日野町議会 議会だより

◆発行/日野町議会 ◆編集/議会広報常任委員会

〒529-1698 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地

☎0748-52-6551 Fax0748-52-2044

ホームページ<http://www.town.shiga-hino.lg.jp> メール[gikai@town.shiga-hino.lg.jp](mailto:gikai@town.shiga-hino.lg.jp)

「議会だより」に関するご意見募集中！書式は問いません。郵送・e-mailまたは議会事務局までご持参願います。